

防衛医科大学校病院歯科口腔外科における顎顔面外傷に関する実態調査

1. 研究の対象

平成 22 年（2010 年）1 月から令和 3 年（2021 年）12 月に当科で顎顔面外傷の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

顎顔面外傷の受傷原因、部位は多岐にわたり、恒久的な障害（顔の変形、眼の運動障害・機能障害、噛み合わせの異常）が残遺し、また気道閉塞等で死亡する危険性があります。この実態調査で得られる成果をもとに、顎顔面外傷の増悪因子を抽出し適切な治療方法検討の資とします。

研究期間は令和 5 年（西暦 2023 年）3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

口腔顎顔面外傷患者の年齢、性別、受傷機転、受傷部位、診断名、顎顔面骨骨折の状態、入院期間、治療方法、予防抗菌薬の使用法、感染の有無、後遺障害等を診療録から抽出します。

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

当該研究に携わらない歯科口腔外科講座 村上馨が、個人情報管理を行います。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（未成年の場合は親権者、未成年後見人）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

資料 3

防衛医科大学病院 歯科口腔外科

研究責任者： 木村 康 e-mail : con374@ndmc.ac.jp

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話 04-2995-1511